

令和7年度（2025年度）

実績報告書

Ⅰ. 申請者の概要

団体名	豊能町商工会
代表者職・氏名	会長 井上 和雄
所在地	〒563-0219 大阪府豊能郡豊能町余野1008番地
設立年月日	昭和49年12月18日
職員数	3
うち経営指導員数	3
所管地域	豊能町
管内事業所数	379（令和3年経済センサスによる）
うち小規模事業者数	268（令和3年経済センサスによる）
会員数	205（令和8年3月31日現在）
組織率	54.0%
担当者職・氏名	事務局長 尾持 隆宏
連絡先電話番号	072-739-1647
連絡先メールアドレス	toyono@gold.ocn.ne.jp
□主な事業概要（定款記載事項等）	
(1)商工業に関し、相談に応じ、又は、指導を行うこと (2)商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。 (3)商工業に関する調査研究を行なうこと。 (4)商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。 (5)展示会、共進会等を開催し、又はこれの開催の斡旋を行なうこと。 (6)商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。 (7)商工業者の福利厚生に資する事業を行なうこと。 (8)商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。 (9)行政庁等の諮問に応じて答申すること。 (10)社会一般の福祉の増進に資する事業を行なうこと。 (11)商工業者の委託を受けて、当該商工業者が行なうべき事務(その従業員のための事務を含む。)を処理すること。 (12)大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の事務を行うこと。 (13)行政庁から委託を受けた事務を行うこと。 (14)全各号に掲げるもののほか、その他商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。	

(1) 所管地域の産業経済の現状と課題

豊能町は、農村地域から高度経済成長期に大阪のベッドタウンとして住宅開発が進み人口が増加した地域であるが、市街化調整区域や第一種住宅専用地域の土地利用規制により、商工業の新規出店や工場建設が制限されている。農業・林業は兼業農家を中心に小規模が多く、製造業も家電部品や自動車部品製造の小規模な下請企業が主体であり、小売業は住宅地域に1,000㎡程度の大型店があるものの、近隣地域の大型店により消費が流出し、小規模店舗の減少が進行している。地域に根差す建設業では、事業主の高齢化が課題である。住宅開発から半世紀が過ぎ、住民の高齢化や若者の町外流出で人口減少が進み、隣接市の大型スーパーの影響で消費流出に拍車がかかっている。第2名神高速の開通で交通利便性は向上しているが、積極的な入り込み客の増加にはつながりにくい現状がある。

(2) 所管地域の活性化の方向性（事業の目標）

豊能町は、地域の7割を山林が占める自然豊かな里山地域である。大阪中心部から1時間圏内に位置し、西地域には能勢電鉄が乗り入れ、ハイキングや古民家再生ワーケーション施設が利用されている。東地域ではコロナ禍以降、サイクリングやバイクツーリングの観光者が増え、BBQ施設も利用されている。一方で、平成8年の27,000人をピークに人口は減少し、現在は18,000人台にまで落ち込み、高齢化も進んでいる。こうした中、地域資源を活用した消費促進や商工業の活性化が求められている。地域内の小規模事業者は円安、インフレ、人手不足、制度改正など厳しい状況に直面しており、デジタルツールを活用した相談体制や専門的支援の充実を図り、事業者のニーズに応じた適切な支援を提供する。加えて、創業や事業再構築、事業承継の掘り起こしを進め、地域活性化に貢献する。また、今年度は、生産性向上や販促展開、人材採用、育成、定着、並びに外国人雇用、副業・兼業支援をテーマとし、伴走型支援を通じて、事業所が社会変化に対応できる支援を推進する。

(3) 事業を実施した効果

人口減少や高齢化、消費流出、人手不足、制度改正など、地域事業者が直面する多様な課題に対し、デジタルツールを活用した相談体制の強化と専門的支援を実施した。伴走支援では、生産性向上や販路開拓、人材採用・育成、外国人雇用、副業・兼業活用など、事業者ごとの状況に応じた具体的な改善策の策定が進んだ。また、創業や事業再構築、事業承継の掘り起こしにも取り組み、新たな事業展開や後継者確保に向けた動きが生まれた。さらに、デジタル活用への理解が深まることで、事業者の活用意欲が高まり、支援の効果がより広く波及した。これらの取り組みにより、事業者の経営力向上と地域商工業の活性化に向けた基盤整備が進んだ。

(4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題・次年度への取り組み

地域事業者の多くが人手不足や物価高騰、制度改正への対応に追われ、支援を活用するための時間を確保しにくい実態が明らかとなった。また、新しいデジタルツール導入への関心は高まっているものの、業務への落とし込みには、課題整理が必要であり、継続的なフォロー体制の必要性が浮き彫りとなった。さらに、事業承継や創業に関する潜在的ニーズは存在するものの、情報不足や心理的ハードルにより相談につながりにくい状況も確認された。こうした状況は地域経済の持続性にも影響を及ぼしており、早期の対応が求められている。これらの課題を踏まえ、次年度はデジタル活用支援、人材確保、外国人雇用などテーマ別の伴走支援を強化し、事業者が社会環境の変化に対応できる体制構築を図る。また、創業・事業承継の掘り起こしに向けた情報発信を強化するとともに、職員資質の向上に継続的に取り組むことで、個別相談や計画策定支援を充実させ、地域経済の持続的な活性化へとつなげる。

3. 経営相談支援事業・専門相談支援事業

豊能町商工会

I 経営相談支援事業

前年度支援企業数		90 社				
支援メニュー		単位	当初計画	変更計画	実績	達成率
1	事業所カルテ・サービス提案	事業所	80	80	96	120.0%
2	支援機関等へのつなぎ	支援数	10	10	1	10.0%
3	金融支援（紹介型）	支援数	3	3	3	100.0%
4	金融支援（経営指導型）	支援数	22	22	18	81.8%
5	マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	2	2	1	50.0%
6	資金繰り計画作成支援	事業所	14	14	9	64.3%
7	記帳支援	事業所	34	34	39	114.7%
8	労務支援	支援数	15	15	25	166.7%
9	人材育成計画作成支援	事業所	10	10	6	60.0%
10	マーケティング力向上支援	事業所	20	20	6	30.0%
11	販路開拓支援	支援数	25	25	25	100.0%
12	事業計画作成支援	支援数	33	33	55	166.7%
13	創業支援	事業所	5	5	1	20.0%
14	事業継続計画（BCP）作成支援	事業所	25	25	0	0.0%
15	コスト削減計画作成支援	事業所	4	4	6	150.0%
16	財務分析支援	事業所	10	10	3	30.0%
17	5S支援	事業所	0	0	0	-
18	IT化支援	事業所	20	20	2	10.0%
19	債権保全計画作成支援	事業所	0	0	0	-
20	事業承継支援	事業所	5	5	3	60.0%
21	災害時対応支援	事業所	0	0	0	-
22	フォローアップ支援	事業所	10	10	0	0.0%
23	結果報告	事業所	80	80	96	120.0%

件数設定の根拠（今年度の特徴等）

窓口相談や巡回相談を通じて、事業所の課題を掘り起こし、個別支援を通じ適切な事業運営をサポート。会報や資料を活用し、適時に情報提供を行い、ニーズや経営課題を把握。支援メニューに基づいた支援を実施し、事業所との信頼関係を構築する。専門的な支援が必要な場合は、専門相談支援事業を活用し、課題解決を進める。高度な継続支援には、経営指導員の資質向上と経験が不可欠であり、自発的な自己研鑽にも努め、伴走型支援の強化を図る。

支援のポイント・成果

窓口相談や巡回相談を通じて事業所の課題を丁寧に掘り起こし、個別支援により適切な事業運営を後押しした。会報や資料を活用した情報提供により、事業者のニーズ把握と信頼関係の構築が進んだ。さらに、専門的支援が必要な案件には専門相談支援事業を活用し、課題解決を効果的に推進した。経営指導員の自己研鑽にも取り組み、伴走型支援の質が向上したことで、事業者の経営改善や前向きな取り組みが広がる成果が得られた。

Ⅱ 専門相談支援事業

事業名		単位	当初計画	変更計画	実績	達成率
24	法務相談	日数	3	3	3	100.0%
25	税務相談	日数	20	20	21	105.0%
26	金融相談	日数	3	3	3	100.0%
27	労務相談	日数	4	4	3	75.0%
28	その他相談	日数	12	12	19	158.3%

支援のポイント・成果

専門性を要する課題に対し、各分野の専門家と連携して高度な相談支援を実施した。事業者が抱える資金繰り・労務管理・税務・制度改正対応などの複雑な問題について、具体的な改善策やリスク回避の方向性を提示し、経営判断の質向上につながった。また、巡回相談や経営指導員との連携により、潜在的な課題の早期発見と迅速な専門支援への橋渡しが可能となった。これらの取り組みにより、事業者の不安解消と経営基盤の安定化が進み、地域経済の持続的な発展に寄与する成果が得られた。

5-2. 地域活性化事業 事業調書（実績）

豊能町商工会

事業名		創業計画セミナー			事業番号	I	新規/継続	継続	
想定する実施期間		2022年度～	年度まで		4年目	※複数段階の実施事業は別紙にて計画を提出すること			
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか) 企業ニーズ (内容・把握方法等)	豊能町地域は、里山や観光地、商業エリアなどの特性を活かし、創業支援もその特性を踏まえた包括的な支援を整える必要がある。物価高やコロナ後の経済変化に対応するため、事業計画書の作成支援や専門家とのブラッシュアップを通じて、持続可能な競争力を持つ事業づくりをサポートする。 加えて、地域間での創業の機運醸成を促しながら、創業者の心構え、必要とされる手続き、知識や具体事例を身につけていただき、具体的なビジネスプランの作成を支援し、事業化を実現させることで、管内の産業活性化を図る。 企業ニーズとしては、創業、事業承継に携わる制度の複雑さをワンストップで噛み砕いて妥当性のあるアドバイスできる支援機関はなかなかないことから、事業を立ち上げ、諸所の制度の妥当性を頭と肌で理解を深めていきたいとの意見があり、創業後も伴走型支援が求められる。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	豊能町域内外の事業所を対象とする。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	「夢を叶える創業セミナー」申込人数：22社 支援事業所数：21社 令和7年11月1日～令和8年1月31日開催 ①セミナー 創業に必要な知識や経験、アイデアや企業に対する制度の流れ等基礎知識を講義で習得し、具体事例、体験談を学ぶ。創業の勘所について支援施策の紹介等を行い、スムーズな事業運営を実現できるように支援を行った。合計21社 ②希望者に対してコロナ禍での具体的な事業計画の策定、資金調達を個別に支援し、創業、事業承継、事業転換へと包括的な支援を行った。合計3社 各種制度の説明・制度改定並びに留意点等を解説していただき持続的な事業計画へとつなげるためのセミナーを開催した。個別にハンズオンとして事業計画作成を行い、事業展開へとつなげられる支援を行った。また、趣旨との整合性が合う場合、行政への事業計画書策定へとつなげ、円滑かつ地域の需要に沿った事業展開を支援した。 <事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載> ①府施策連携 大阪起業家グローイングアップの推薦機関に登録し、セミナー等受講者に応募を呼びかけるとともに希望者を推薦へとつないだ。 ②広域連携 ③市町村連携 行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。特定創業計画作成へのステップとして連携した。 ④相談相乗 セミナーを通じ事業者に創業に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。							
	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	23.0	総支援企業数(実績)	24.0	支援実績率	104.3%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	代表指標	創業・事業転換に対する意識が向上した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
事業全体の実績／目標達成度	成果の代表事例	アウトドア事業の立ち上げを検討していたが、事業の方向性や収益モデル、資金計画が未整理であった。セミナー受講と支援により、創業計画や収益構造の理解が進み、売上見込みや費用、初期投資の整理を実施。事業コンセプトやターゲットも明確となり、計画の具体性が向上した。その結果、根拠に基づく意思決定が可能となり、事業化に向けた道筋が明確化。今後も精度向上と資金面の支援を継続する。							
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	開催前の周知期間を十分に確保し、関係機関と連携した広報を強化するとともに、対象者像を明確にした訴求を行うことで、参加しやすいセミナー運営を目指す必要がある。あわせて、実際の創業事例や成功・失敗体験を取り入れ、受講者が自分事として捉えやすい内容とすることで、満足度向上と参加者増加につなげる。							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	21.0	支援実績率	105.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	創業・事業転換に対する意識が向上した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	3.0	支援企業数(実績)	3.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	創業・事業転換に対する事業計画書を作成した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	

5-2. 地域活性化事業 事業調書（実績）

豊能町商工会

事業名		人材定着しやすい組織づくりセミナー			事業番号	2	新規/継続	継続	
想定する実施期間		2021年度～		年度まで		5年目	※複数年段階の実施事業は別紙にて計画を提出すること		
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか) 企業ニーズ (内容・把握方法等)	少子高齢化による労働人口の減少に加え、働き方改革や働き方の多様化によって、社会構造や価値観の急速な変化に伴い、企業の人材確保への対応はさらに困難な状況にある。企業も利益最大化もさることながら、関係者の幸福度が最大化されるような組織体への変革が社会から求められている。求人活動の見直しによる改善を支援する他、多様な人材の活用、定着しやすい組織づくりを検討するきっかけを提供し、組織へ導入していただけるよう支援する。法改正をはじめとする社会変化への対応、人材確保に関して理解の促進を図ることで、人材不足の解消、生産性向上へとつなげる。 企業ニーズとしては、近年社会変化が大きく、経営者、従業員、双方からの価値観の違いや多様性を背景とした事象への理解が難しくなっているとの声をいただく。 中小企業において人材確保に結び付くような支援があれば利用したいとの要望もある。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	豊能町域内外の事業所を対象とする。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	「人材採用必勝セミナー」申込人数：25社 支援事業所数：18社 令和7年11月1日～令和8年1月31日 ①人材流動化の要点について支援施策の説明を通じ、社会変化に対応する新たな価値観への認識を持ってもらうとともに事業者に対する採用、育成、管理手法の理解を深めスムーズな事業運営を形に実現できるように活用いただけた。合計18社 ②人材採用・育成・管理の計画作成支援を行う。ブラッシュアップでは講師や経営指導員による個別相談の実施など、細かな支援を実施。個別相談3社 専門家講師を依頼し各種制度の説明・制度改定並びに事例を踏まえた留意点等を解説していただき、人材確保支援事業としてセミナーを開催した。個別にハンズオンとして人材面での事業計画を行い、事業展開へとつなげられる支援を行った。 ＜事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業乗乗効果）の具体的な連携・効果を記載＞ ①府施策連携 大阪府と連携して支援対象希望者をOSAKAしごとフィールドへの登録につないだ。 ②広域連携 ③市町村連携 行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。 ④相談乗乗 セミナーを通じ、事業者には人材採用・育成・管理に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。							
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	23.0	総支援企業数(実績)	21.0	支援実績率	91.3%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	代表指標	人材育成、労務に対する意識が向上した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	成果の代表事例	電気通信工事業を営む企業において、受注増加に伴う慢性的な人手不足が課題となっていた。雇用と外注の使い分けに悩む中、本セミナーを通じて採用手法や定着・育成の重要性を理解した。これにより、人材確保とスキルアップを一体的に捉える視点が醸成され、今後の人材戦略の方向性が明確となり、安定した施工体制構築に向けた道筋を立てることができた。							
	その他目標値の実績	目標値（計画）				目標値（実績）			目標達成度
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	採用に関する課題認識や取組段階が事業者ごとに異なることから、セミナー内容を一律に提供するだけでは実践につなげにくい事業者も一定数見受けられた。今後は、ターゲット設定を明確にした上で、事業者の状況に応じた段階別・テーマ別の構成とし、より具体的な取組へと結び付く内容へ改善していく必要がある。							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	18.0	支援実績率	90.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	人材育成、労務に対する意識が向上した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	3.0	支援企業数(実績)	3.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	人材採用、労務に対する事業計画書を作成した事業所の割合						
		数値目標	70.0	%	実績数値	100.0	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	

5-2. 地域活性化事業 事業調書（実績）

豊能町商工会

事業名		事業計画書作成支援セミナー			事業番号	3	新規/継続	新規		
想定する実施期間		2025年度～	年度まで		1年目	※複数年段階の実施事業は別紙にて計画を提出すること				
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか) 企業ニーズ (内容・把握方法等)	事業計画書は、事業の方向性を明確にし、資金調達やパートナーシップ構築の際に必要な不可欠なツールである。アフターコロナ以降の様々な事業環境の変化を踏まえ、自社の経営状態や強み弱みを知るために、効果的な事業計画書を作成し、知識と技術を習得することを目的としている。セミナーでは、計画書作成に必要な要素と実務的な進め方を解説し、経営力強化を計画し、伴走型支援へとつなげる。企業ニーズとしては、変わりゆく経営において様々な課題が出てきており、資金調達や補助金の活用、運営管理の強化や事業の成長への悩みが多くある。事業計画書を作成することで、市場分析、競合分析、目標設定、財務管理やリスク管理を理解し、効率的な運営基盤を作ることができるが、課題解決の足がかりになると理解しているものの、作成方法が分からないとの要望がある。								
	支援する対象 (業種・事業所数等)	豊能町域内外の事業所を対象とし、今後、事業計画策定を検討している事業所。								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	「事業計画作成の最重要ポイントセミナー」申込人数：48社 支援事業所数：38社 令和7年5月19日～6月13日 ①事業計画作成に必要な知識や記載項目、アイデアの整理や計画の必要性について講義と具体事例・体験談を通じて習得するとともに、計画作成の勘所や支援施策の活用方法を紹介し、円滑な事業運営の実現に向けて支援。合計38社 ②事業計画の作成に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。個別相談3社 専門家講師を依頼し事業計画作成に基づく、経営のマインドセット、事業構築手法、資金調達、マーケティングなど、必要となる知識の理解を深めるためのセミナーを開催した。個別にハンズオンとして事業計画を行い、事業展開へとつながられる支援を行った。								
		＜事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業乗乗効果）の具体的な連携・効果を記載＞								
		①府施策連携	セミナー受講者にテイクオフ補助金等の利用を呼びかけるとともに希望者の申請を支援した。							
		②広域連携								
③市町村連携		行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。								
	④相談乗乗	セミナーを通じ事業計画作成に対する必要性を理解してもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。								
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	23.0	総支援企業数(実績)	41.0	支援実績率	178.3%	満足率	97.6%	
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	代表指標	事業計画書作成に対する意識が向上した事業所の割合							
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%	
	成果の代表事例	電気工事業を営む事業所において、下請中心の事業構造から収益性や主体性に課題を抱えていたが、事業計画の基礎習得と現状分析・強み整理の支援により、元請化に向けた方向性と具体的な取組が明確化された。将来像を計画として捉える意識が高まり、営業力強化や受注体制整備に段階的に取り組む姿勢へと変化し、安定した元請受注の実現に向けた道筋を描くことができた。								
	その他目標値の実績	目標値（計画）				目標値（実績）			目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	セミナー受講により事業計画作成の基礎理解は進んだが、受講後に具体的な計画作成や実行まで至らない事業者も見受けられた。今後は、個別支援との連動を強化し、計画の具体化から実行段階まで伴走支援を行うとともに、事業者の段階に応じた内容設計とすることで、実効性の高い支援へとつなげていく。								

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	38.0	支援実績率	190.0%	満足率	97.4%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	事業計画書作成に対する意識が向上した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	97	%	目標達成度	139.1%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	3.0	支援企業数(実績)	3.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	付加価値額の上がる事業計画書を作成した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	

事業名		外国人材採用支援事業		事業番号	4	新規/継続	新規		
想定する実施期間		2025年度～	年度まで	1年目	※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること				
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか) 企業ニーズ (内容・把握方法等)	人手不足が深刻化している中、政府の外国人留学生の受け入れ拡大の動きもあり、事業所においても外国人雇用に関心が高まっている。しかし、外国人を雇用してみたいと考えるものの、法制度、ビジネス慣習の違いなどを高いハードルと感じ、躊躇して外国人の雇用まで至らないケースが多い。そのため、外国人材の積極的な活用を検討できるよう、採用意欲向上を図り、また定着支援も併せて行うことで、採用前・採用後の外国人を雇用するためのノウハウを修得する必要がある。外国人を雇用している会社や外国人雇用に関心のある事業所に、外国人雇用の手続きと実情を理解いただき、外国人雇用の適切な展開とより良い関係性の構築に貢献することを目的とする。企業が人材確保の課題に取り組む上で、外国人労働者の雇用は有効な選択肢の一つであり、将来的には企業の組織基盤をより強固なものにすることが期待できる。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	豊能町域内外の事業所を対象とし、外国人労働者を現在雇用している、または今後外国人の雇用を検討している事業所。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	「外国人雇用までの流れと実情セミナー」申込人数：23社 支援事業所数：20社 令和7年11月1日～令和8年1月31日開催 ①セミナー 開催予定 導入説明を通じ、事業者に対する新たな認識を持っていただけた。合計20社 ②個別の事業者に対し事業計画書作成支援合計2社個別にハンズオンとして事業計画作成を行い、事業展開へとつなげられる支援を行った。 外国人雇用の背景や法制度、在留資格（技能実習・特定技能・育成就労等）の概要、入国から就労開始までの手続き、外国人社員とのコミュニケーションや人間関係づくりなど、外国人雇用に必要な基礎知識を体系的に提供した。							
		＜事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業乗乗効果）の具体的な連携・効果を記載＞							
		①府施策連携	セミナーを通じて、事業者外国人材活用に対する認識を持ってもらうとともに、活用を促進するための支援を行った。大阪産業局の外国人材マッチングプラットフォーム事業にもつなぎ、専門家相談・マッチング等の連携を行った。						
		②広域連携							
③市町村連携		行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。							
	④相談乗乗	セミナーを通じ、事業者に経営に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。							
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	22.0	総支援企業数(実績)	22.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	代表指標	外国人材採用への意欲が向上した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100.0%	%	目標達成度	142.9%
	成果の代表事例	H社は、買収後に混在していた倉庫・配送・受発注の業務を見直し、作業手順の標準化を進めたことで現場の効率が大きく向上した。外国人材の受け入れ体制を整備したことで、重量物の扱いや早朝配送など負担の大きい業務を安定して任せられるようになった。結果として既存従業員の負担が軽減し、誤配送や作業遅延が減少した。人材不足の不安が解消され、事業所全体の運営が安定し、取引先からの信頼も高まる成果につながった。							
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	参加事業所からは、外国人雇用に関する制度理解が深まったとの声が多く、外国人材活用への関心喚起につながった。一方で、在留資格の種類や手続きの複雑さに対し、より具体的な事例紹介や実務に即した説明を求める意見もあり、次年度に向けた改善点として、事例ベースの解説や質疑応答の時間拡充が挙げられる。全体として、外国人雇用に踏み出すための基礎的な知識提供と意識醸成に一定の成果が見られ、継続的な支援の必要性が確認された。							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	20.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	外国人材採用への意欲が向上した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	2.0	支援企業数(実績)	2.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	外国人材採用に対する事業計画書を作成した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	

5-2. 地域活性化事業 事業調書（実績）

豊能町商工会

事業名		兼業・副業に関するセミナー			事業番号	5	新規/継続	継続	
想定する実施期間		2024年度～		年度まで	2	年 目	※複数年度段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること		
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか) 企業ニーズ (内容・把握方法等)	企業経営において「ヒト・モノ・カネ・情報」と呼ばれる資源の中で「ヒト」が最優先とされるように、人材の確保と活用は企業の成長における重要な柱である。しかし、現在、多くの中小企業や小規模事業者は深刻な人手不足という課題に直面している。売上拡大や新製品開発、新規事業の立ち上げといった成長戦略を実現するためには、優れた人材の確保が不可欠であるが、少子高齢化や生産年齢人口の減少といった社会構造的な問題に加え、採用にかかるコストや条件、立地などの労働環境の制約が原因となり、人材の採用はさらに困難を極める状況である。こうした中で、新たな人材確保の手段として注目を集めているのが、副業人材の活用である。働き方改革やリモートワークの普及、キャリア観の多様化といった背景により、副業を希望する人材が増加している。中小企業にとって、マーケティングや事業計画の策定、営業戦略の立案、業務効率化、DX推進など、社内に不足しているノウハウやスキルを副業人材の力を借りて補うことは、経営課題の解決に非常に有用である。しかしながら、副業人材の活用は中小企業の間でまだ十分に普及しておらず、その認知度や理解を広めるための取り組みが求められている。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	豊能町域内外の事業所を対象とし、中小企業や個人事業主、既に導入済みの事業者に対しても、セミナーや相談の事後支援を行う。							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	「外部人材（副業兼業）活用セミナー」申込人数：16社 支援事業所数：13社 令和7年10月22日～令和8年1月31日 中小企業が知っておきたい副業・兼業人材活用のための実務対応 大阪産業局 中小企業のための人材採用コンシェルジュについて ①副業・兼業の現状や制度理解、基礎実務を確認しながら、副業人材の活用を考える企業が準備しておきたい実務対応を組織運営に活用いただけた。合計13社 ②人材確保に関する計画作成支援を行う。ブラッシュアップでは講師や経営指導員による個別相談の実施など、細かな支援を実施。個別相談2社 働き方改革の進展に伴う社会環境の変化について解説し、中小企業の経営者・事業主に対して、変化に適応するための人材定着や生産性向上に向けた組織づくりの重要性を理解いただいた。あわせて、人材不足への対応策として、外部人材の活用や採用力向上に成功した中小企業の事例、副業・兼業人材の受入れに関する制度や活用方法を紹介した。さらに、個別支援としてハンズオンで人材面の事業計画策定を行い、今後の事業展開へつなげる体制づくりを支援した。							
		<事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載>							
		①府施策連携	大阪府労働環境課、大阪産業局と事業のPR連携（広報、企画）、業務内容の説明等事業実施を行った。						
②広域連携									
③市町村連携	行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。								
④相談相乗	セミナーを通じ、事業者に経営に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。								
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	22.0	総支援企業数(実績)	15.0	支援実績率	68.2%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	代表指標	副業・兼業への理解が深まった企業の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100.0%	%	目標達成度	142.9%
	成果の代表事例	C社は季節ごとに作業量が大きく変動する中で、セミナーを通じて労務管理や働き方改革の理解が深まり、繁忙期の勤務体制を見直すきっかけとなった。計画を整備したことで、作業の役割分担が明確になり、作業効率が向上した。さらに、計画的な採用を検討することで、これまで課題だった人手不足への不安が軽減された。結果として、従業員の定着率が改善し、事業所全体の運営が安定する成果につながった。							
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	働き方改革の流れの中で広がる副業・兼業の実態や定義、活用されている基本的な受入れ形態について体系的に学ぶことができた。また、外部人材を受け入れる際に押さえるべき法的ポイントや、雇用契約と業務委託契約それぞれのメリット・デメリット、労働時間管理や社会保険の取り扱いなど、実務で迷いやすい点も整理された。さらに、副業人材の採用方法や報酬設計、人事評価の考え方についても具体的な手順が示され、事業所が外部人材を活用する際のイメージが明確になった。一方で、制度説明にとどまらず、スポット人材の活用事例をより多く紹介し、事業所が実際に取り入れやすくするためのセミナー展開が今後求められる。							

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	13.0	支援実績率	65.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	副業・兼業への理解が深まった企業の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	2.0	支援企業数(実績)	2.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	副業人材確保に対する事業計画書を作成した事業所の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	

5-2. 地域活性化事業 事業調書（実績）

豊能町商工会

事業名		マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー		事業番号	6	新規/継続	継続			
想定する実施期間		2021年度～	年度まで	5	年 目	※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること				
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか) 企業ニーズ (内容・把握方法等)	新型コロナウイルス感染症拡大以降、対面での事業展開が制限され多くの企業が影響を受け、事業活動に対する課題が浮き彫りとなった。デジタル転換を促し、新しい価値創出による売上、販促拡大の攻めの分野と既存環境の見直しによる生産性の向上やコスト削減による守りの分野を事業展開に取り入れることにより収益の拡大を促す。アフターコロナ以後、事業環境変化はめまぐるしく、セミナーを通じAIを活用した生産性向上、ウェブ販促の活用やキャッシュレスの推進、各事業所に応じた適切なソフトウェアの利用により効率的な生産性向上策を活用していただく。また、デジタル対応にフォローアップの体制が構築されているような事業があればとの要望もあり、セミナーを通じたハンズオン支援の提供を行うことにより、販促や生産性向上を計画することで外部環境変化に強い事業基盤の構築を目指す。								
	支援する対象 (業種・事業所数等)	豊能町域内外の事業所を対象とし、今後DX、AIの活用を検討している事業所。								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	「AI社員を導入する一步 AIを活用した業務改善セミナー」 申込人数：23社 支援事業所数：22社 令和7年12月22日～令和8年2月28日開催 AI導入の知識、AI社員について、生成AIを活用した業務改善、導入時の留意点などを専門家が解説し、事業者が自社の業務改善にAIを活用するための第一歩となる内容を提供した。 ①セミナー開催導入説明を通じ事業者に対する新たな認識を持っていただけた。合計22社 ②個別の事業者に対し事業計画書作成支援合計2社 デジタル化を活用したいという事業者を対象に、生成AIの具体的な活用事例や小規模事業者におけるDXの具体的な取り組みを紹介した。さらに、経営指導員による個別相談を通じて、細やかな支援を実施した。加えて、個別のハンズオン支援として事業計画の策定を行い、今後の事業展開へつなげる体制づくりを後押しした。 <事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載> ①府施策連携 大阪府DX推進パートナーズと連携し、参加者にお困りごとヒアリングシートを提供した。 ②広域連携 ③市町村連携 行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。 ④相談相乗 セミナーを通じ、事業者にデジタル化に対する新たな認識を持ってもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。								
	事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	総支援企業数(計画)	22.0	総支援企業数(実績)	24.0	支援実績率	109.1%	満足率	95.8%
		目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	代表指標	DX、ウェブ活用への理解が深まった企業の割合						
数値目標			70	%	実績数値	100.0%	%	目標達成度	142.9%	
成果の代表事例		R社は、商品のビフォー・アフター写真を工夫したことでSNSからの問い合わせが増え、AIを活用により受注率も向上した。さらに、作業工程の標準化によって制作スピードと品質が安定し、リピーターが増加した。遠方からの依頼も増え、オンライン完結型の生産体制が整ったことで、事業全体の売上拡大へとつながった。								
その他目標値の実績		目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度		
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	参加事業所からは、AI活用のイメージが具体化したといった前向きな意見が多く寄せられ、AI導入への意識醸成に一定の成果が見られた。一方で、実際の導入手順をより詳しく知りたい、自社の業務規模に合わせた個別相談の機会がほしいといった要望もあり、次年度に向けた改善点として、実務に即した事例紹介の充実やフォローアップ支援の強化が挙げられる。これらの要望を踏まえ、販促や生産性向上に向けた事業計画の作成支援に取り組む。全体として、AI活用による業務改善の可能性を事業者に認識してもらう機会となり、デジタル化推進の基盤づくりに寄与した。								

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20.0	支援企業数(実績)	22.0	支援実績率	110.0%	満足率	95.5%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	DX、ウェブ活用への理解が深まった企業の割合						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	2.0	支援企業数(実績)	2.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	指標	販促や生産性向上に対する事業計画書を作成した事業所						
		数値目標	70	%	実績数値	100	%	目標達成度	142.9%
	その他目標値の実績	目標値（計画）			目標値（実績）			目標達成度	